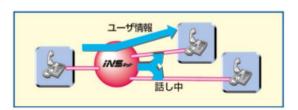
# サービス概要/ご利用イメージ等

## 基本機能: サブアドレス通知



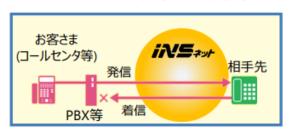
概要	発信時に契約者回線番号にサブアドレスを追加してダイヤルすることにより、特定の通信機器にのみ着信させることができます。 ※発信・着信ともINS ネットご契約のお客さまに限ります。
ご利用イメージ	着信する通信機器を指定したい場合に利用されています。
代替策	<ul> <li>ひかり電話の場合は、指定着信機能(無料)を利用することにより代替可能です。</li> <li>※「ひかり電話」のご利用には、「フレッツ光」の契約が必要です。</li> <li>※対応した通信機器が必要です。</li> <li>加入電話の場合は、ダイヤルイン追加番号(有料)のご利用をご検討ください。</li> </ul>

基本機能: ユーザ間情報通知



概要	INSネット回線間で、半角128文字以内までの情報をやりとりできるサービスです。 着信側が不在や話し中でも、着信端末に簡単なメッセージを送信できます。
ご利用イメージ	簡易メールのような機能としてご利用いただいているケースがございます。
代替策	<ul><li>ユーザ間での情報のやりとりは、フレッツ光や、モバイルサービス等のご利用をご検討ください。</li></ul>

オプションサービス:発信専用制御サービス



概要	通信機器の操作により一時的に発信専用に設定できるサービスです。
ご利用イメージ	コールセンタなどにおいて、発信用のチャネルを確保するために利用されています。
代替策	PBX、ビジネスフォンの機能で代替可能です。     ※機能の有無は機種等によって異なります

### その他:網同期(クロック)

INSネットでご利用中のPBX・ビジネスフォン等の端末において、INSネットの受信信号からクロック成分を抽出し、端末をクロック成分に同期して利用している場合がございます。

また、その他のご利用例としてPBX・ビジネスフォンにて構内コードレス(PHS、DECT)等の端末間の通話同期等に利用している場合がございます。

#### 概要およびご利用イメージ

現在INSネットでPBX・ビジネスフォンおよび構内コードレス端末等をご使用されている場合は、2028年12月31日にINSネットサービス終了するまでは継続してご使用いただけます。

それ以降INSネットサービス終了後においては、ひかり電話(ひかり電話オフィスタイプ・ひかり電話オフィスA(エース)含む)に移行していただいた上で、それまでお使いのPBX・ビジネスフォン等をご利用になる場合は、主装置等のクロックにより構内コードレス端末等を引き続きご利用可能な場合がございます。

ただし、PBX・ビジネスフォンにて構内コードレス端末等の端末間の通話同期にクロック機能をご利用いただいている場合は、近隣から構内コードレス端末等より電波干渉が発生し、通話への影響(音途切れなど)が発生する可能性がありますので、ご利用の機器ベンダ様へご相談ください。

なお、現時点、当社よりクロック機能の代替提供予定はございません。

※「ひかり電話」のご利用には「フレッツ光」の契約が必要です。

### その他: P-MP接続(ポイント・マルチポイント接続)

## 概要およびご利用イメージ

バス配線上に複数の端末を直接配線し、同一バス配線に接続されているすべての端末に発信側から送られてきた通信制御情報を放送的に転送するモードです。

また、PBX・ビジネスフォン等の故障時に、固定電話網からの着信を内線電話へ切り換え応答する目的でP-MP接続機能を利用されている場合がございます。

# 代替策

PBX・ビジネスフォンの故障時の固定電話網からの着信応答を確保する目的でP-MP接続機能を利用されている場合は、INSネットサービス終了後、ご利用できなくなります。

代替策は、ひかり電話オフィスA(エース)へ移行して頂き、故障回復通知機能及び一括転送機能をご利用いただくことで代替可能な場合がございます。

ただし、PBX・ビジネスフォン等の故障検出に一定の時間を要するため、ご注意ください。故障回復通知機能及び一括転送機能の詳細は以下のURLを参照ください。

(<a href="https://business.ntt-east.co.jp/service/hikari\_ofa/bcp.html">https://business.ntt-east.co.jp/service/hikari\_ofa/bcp.html</a>)

※「ひかり電話オフィスA(エース)」のご利用には「フレッツ光」の契約が必要です。